

立ち読みPDF

松宮義仁著 Yoshihito Matsumiya

日本人のためのフェイスブック入門

Forest
2545
Shinsho

まえがき

なぜ、
中国、
フェイスブックと
インド、
呼ばれるのか？





なぜ、中国、インド、フェイスブックと呼ばれるのか？

本書を手にとったいただき、ありがとうございます。

あなたは、フェイスブックのユーザー数を知っていますか？

そう、5億人です。

世界人口で見れば、中国13億人、インド12億人に次ぐ人口なのです。現在、中国やインドが経済的に発展し、世界経済に影響力を持っている最大の理由も人口の多さなのです。

つまり、フェイスブックは今後、今以上に私たちの生活、経済、教育…など、あらゆる分野で影響力を持つことになるということです。

5億人の会員がいるサービスなんて、世界中どこを探しても見つかりません。もはや一国の超大国というほどの影響力を持っていると言われているのです。

もしもあなたが、

「世界中に友達が欲しい！」

「海外でもビジネスがしたい」

「億を超えるビジネスチャンスを探している」

「恋愛、結婚の相手を探している」

「ネットワークを使って商品、サービスを売りたい」

「自分の可能性を見つけない」

と考えているのなら、あなたもこのフェイスブックの世界に足を踏み入れてみてください。現在参加している5億人のユーザーも同じ理由で参加しているのです。



フェイスブックはグーグルを超えた！

日本でSNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）といえば、ミクシイやグリーなどが有名です。フェイスブックは、あのたぐいの「世界版」だと思ってもらえば、想像しやすいでしょう。しかし、ミクシイにもグリーにもない魅力があるから、フェイスブックは世界中に圧倒的な速さで広まることのできたのです。

それは後述する「いいね！」ボタンと圧倒的なネットワークです。

「いいね！」ボタンとは、フェイスブックを象徴する機能です。この機能は、プライベートルームはもちろん、ビジネスで使っている人にとって、他のSNSにはない強力なツールになるはずですよ。

また、ミクシイやアメブロだけでなくインターネットの世界では最大の力を持っていた、グーグルもフェイスブックに抜かれています。

グーグルを超える理由は、1サイトにおける滞在時間の長さです。全世界のネットのアクセス数で、フェイスブックがグーグルを抜いたというニュースが流れました。これは世界中に大きな衝撃しやうげきが走りました。

フェイスブックはもはや日常の一部になっていて、フェイスブック先進国では、ネットユーザーの70%は、毎日ログインしているというデータも発表されているぐらいです。

今もつと多くの人々が長い時間滞在するのがフェイスブックなのです。



日本人のためのフェイスブック

フェイスブックのすごさは、理解していただけたでしょうか？

ところが、日本では、

「今いちやり方がわからない」

「実名、写真には抵抗あるなあ」（もちろん、実名じゃなくても、写真を掲載けいざいしなくてもOK）

…など、まだ始めていない人が多いのも事実です。

確かに、まだまだわかりづらい部分もあります。しかし、多くのフェイスブック解説書がアメリカの本の翻訳だったり、コンピュータのマニュアル本のようにであったり、小難しく書かれているものばかりなのも、影響していると思います。

そこで、本書はあえて「日本人のために」つくりました。特に、他の本にはあまり書かれていない「プライバシー保護」についても触れています。

スターバックス、ギヤップなどの世界的企業が フェイスブックをやる理由

人が集まるところには、様々なチャンスが生まれます。

海外では大手企業や有名ブランドなども、積極的にフェイスブックを活用して、顧客（ファン）とダイレクトにつながり始めています。

日本でもおなじみのスターバックスなどは、フェイスブックで1000万人以上のファンを獲得し、彼らに日々、インフォメーションを提供して、よりよい関係づくりに生かしています。

1000万人にリーチできる場所があるというだけでも驚きですが、ファンの生の声を聞くことができるので、今までのビジネスの常識を覆すくつがえようなことも次々と起きてきています。

世界のトップカジュアルブランド「GAP（ギヤップ）」が新しいロゴマークを発表後に、多くのフェイスブックユーザーからの反対運動を受けて、変更を白紙に戻したという事件は記憶に新しいところです。

ロゴマークを変更して、ブランドイメージが悪化したかもしれない危険性を、ファンのおかげで未然に回避できたわけですが、これもフェイスブックの「実名」「顔出し」という前提があった上でのことだったかもしれない。

どこの誰だかわからない人の話をいちいち聞いていたら、経営も何もあったものではありませんが、実在するファンの声だったからこそ、GAPも受け入れたのです。



「いいね！」が日本を変える

まだ200万人弱のフェイスブック後進国である日本は、まだまだ参加者も少なく、携帯電話の世界のように、SNSでも「ガラパゴス化」の状態にあります。今、全世界のホームページが、フェイスブックをハブにして、つながり始めようとしています。それまでバラバラであった世界中のサイトが、フェイスブックのある1つのポタンによって、進化を遂げていつているのです。

嘘だと思うのであれば、あなたの目で、海外の有名企業のサイトやブログを調べてみてください。

そこには、「Like!」と書かれた青いボタンをたくさん見ることができると
います。その「Like!」ボタンこそが、フェイスブックの最大の特長です。

このボタンを経由して、すべてのサイトがフェイスブックとつながり始めているの
です。

「Like!」ボタンですが、フェイスブック日本語サイトでは「いいね!」と訳さ
れています。誰が「いいね!」と訳したのかは知りませんが、素晴らしいネーミング
だったと思っています。

フェイスブックはこの「いいね!」ボタンが、とにかくスゴイのです。このボタン
の詳細やさしさについては、あとで詳しく説明していきます。今まで既存のミクシイ
やアメブロ、ツイッターなどでは、やりたくてもできなかったことが、「いいね!」
ボタン1つで、実現し始めているのです。

それでは本書の内容を簡単にご紹介すると、

プロローグでは、「そもそもフェイスブックとはなんなのか？」について解説していきます。

第1章では、「日本人のためのフェイスブック」についてご紹介します。インターネットの世界における潮流、日本人に最適なフェイスブック活用の方向性をご紹介します。

第2章では、「フェイスブックの基本」についてご説明していきます。基本的な設定法、ウォールの書き方、友達の増やし方などを紹介しており、誰でも簡単にフェイスブックを使いこなせるようになります。

第3章では、「フェイスブックのビジネス活用法」についてご説明していきます。ビジネスで活用するファンページの使い方を中心に解説するので、あなたの会社、商品、サービスの役に立つはずですよ。

第4章では、「プライバシー設定とコミュニケーションの注意点」について解説していきます。フェイスブックは公開性が高いのですが、プライバシー設定をしっかりとっておけば何も怖くありません。またコミュニケーションでの知っておきたい注意点も学んでおいてください。

特別付録として「フェイスブックを100倍楽しく便利化するTips」「可能性のあるファンページ」をご紹介します。フェイスブックを楽しく活用するアプリや、成功しているファンページなどをご紹介しますので、ぜひ参考に見てください。

日本を変えるかもしれない、この大きなビッグウェーブにあなたもぜひご参加ください。波の乗りこなし方は、本書をご参考にしていただければ幸いです。

松宮義仁



フェイスブックに ログインしよう！

Google、Yahoo!で「フェイスブック」と検索。
「Facebook フェイスブックへようこそ！」をクリック！

facebook

メールアドレス: パスワード: ログイン

ログインしてこのページを表示する。 ログインしてこのページを表示しない。

Facebookを使うと、友達や同僚、同級生、仲間たちとつながりを深められます。ケータイ、スマートフォンからもアクセスできます。

アカウント登録
情報の公開範囲は設定で管理できて安心

姓(ローマ字):

名(ローマ字):

メールアドレス:

メールアドレスを入力:

新しいパスワード:

性別: 性別を選択:

生年月日: 年: 月: 日:

生年月日を入力してください

既知のメールアドレスとパスワードを作成

無料で、簡単、すぐできる！

目次

まえがき——4

新しいメディア「フェイスブック」とは？

プロローグ

- ・フェイスブックって何？——22
- ・ソーシャルメディアって何？——24
- ・「検索の時代」から「ソーシャルメディアの時代」へ——27
- ・グーグルの滞在時間をフェイスブックが抜いた！——29

アメリカ人とは違う日本人にとってのフェイスブック

第1章

- ・日本独自のソーシャルメディアの潮流——34
- ・芸能人戦略をとったアメブロ登場！——37



第2章

人生を変える！友達を1000人つくる方法

- ・すべてのメディアをつなぐ「いいね！」ボタンの正体とは？—— 41
 - ・「いいね！」が世界中を席巻する—— 44
 - ・バーチャルからリアルへ—— 47
 - ・私がミクシィをやめた理由—— 52
 - ・ミクシィよりも「ビジネス」「人脈」が広がる！—— 53
-
- ・同じ場所に立つことを決断する—— 58
 - ・影響力を持つ—— 60
 - ・自分からアクションを起こす—— 63
 - ・「いいね！」貯金を貯める—— 74
 - ・すべては「いいね！」ボタンを押すところから始まる—— 78
 - ・気になる人に積極的に「いいね！」する—— 80
 - ・「いいね！友達」をつくる—— 81

第3章

- ・友達リストをつくる——83
- ・影響力が出るウォールの使い方——86
- ・ネットとリアルを融合する「人脈というつながる力」——96
- ・リアルでつながってこそそのフェイスブック——97
- ・ソーシャルグラフという人間図——100
- ・相乗効果を発揮するために——107

フェイスブックを使ってビジネスで儲ける具体的な方法

- ・ファンページで専門性を出す——112
- ・ファンの増やし方——119
- ・ファンページとコミュニティページの違い——127
- ・ソートリーダーシップを発揮し続ける——129
- ・ソートリーダーシップとフリー戦略——130
- ・他人に認められる2つの方法「継続と新しいチャレンジ」——134



第4章

フェイスブックライフを快適に過ごすための
「マナー」 & 「プライバシー保護」

- ・コミュニケーションの前提 ————— 138
- ・フェイスブックでは「決めつけない」 ————— 140
- ・モラルを押しつけない ————— 142
- ・批判しない ————— 143
- ・ペース&リードのリズムを身につける ————— 145
- ・いきなり「見てください！」はNG ————— 146
- ・まずは相手のことを先に理解する ————— 149
- ・個人情報について考える ————— 151
- ・連絡先情報を隠す ————— 155
- ・どこまで公開するかを考える ————— 159
- ・友達申請をする時の注意 ————— 160

特別付録1

フェイスブックを100倍楽しく便利化するTips

- ・メッセージ機能を活用——166
- ・グループでより濃い関係をつくる——167
- ・スマートフォンでフェイスブックを使う——169
- ・アプリケーションを使う——171
- ・位置情報サービス「スポット」で出会う——174

特別付録2

可能性を感じるファンページ

- ・フェイスブックを語る上でファンページは欠かせません——180
- ・じぶんブランド大学——182
- ・facebookビギナー倶楽部——182
- ・はやさかクリニックファンページ——183



・真水 Shinsui's calligraphy works	183
・ネコっていいね！倶楽部	184
・iPad活用研究会	184
・コーチング研究会	185
・介護者の気持ち	185
・5Cコンサルティング研究会	186
・不動産コミュニケーションクラブ	186
・健康のヒント	187
・中小企業応援隊	187
↳地域活性化を目指して!!	187
↳	
あとがき	188
大航海時代が始まる	188